

ゆうあいの広場

第8号

令和7年正月 あいさつ

あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、益々健康で輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、平素より本会の事業に対し、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、昨年も町関係課、町社会福祉協議会、町民生委員、そして多くの会員の皆様の協力により、ほぼ例年通りに事業を開催する事が出来ました。

10月には、民生委員障がい児者福祉部会との意見交換会が行われました。

色々懇談する中、共に行動し相手を知ることの大切さを再認識できました。今後の事業開催に当たり、日頃お世話になっている関係者の皆様への参加案内も考えていきたいと思います。

今年も会員の皆様に喜んでいただけるよう事業を計画してまいります。会員の皆様、関係者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。年頭に当たり、皆様にとって今年も良い年でありませうよう、祈念申し上げます。



会長

金城則文

第60回沖縄県身体障害者スポーツ大会における入賞者

南風原町在住者で障害をお持ちの方々が身体障害者スポーツ大会へ出場し、日ごろ鍛えた技と力をいかに発揮し入賞されました。その健闘に拍手を送ります、入賞者は次のとおりです。

水泳競技会(8月24日:奥武山公園水泳プール)

1位:宮城 宏(背泳ぎ25m)

卓球競技(一般)(9月21日:豊見城市民体育館)

1位:金城 則文(障害区分3)

1位:東恩納 伸也(障害区分15)

サウンド・テーブル・テニス(STT)(9月21日:豊見城市民体育館)

1位:中村 清子

陸上競技大会(10月12日:沖縄市陸上競技場(コザ運動公園))

1位:仲村 康貴(フライングディスク)

1位:松田 博幸(砲丸投・障害区分25)

1位:石嶺 琉桜華(走100m)

1位:仲村 康貴(走50m)

1位:高江洲 正光(砲丸投・障害区分24)

1位:玉城 康子(車椅子走50m)



松田博幸さん



高江洲正光さん



玉城康子さん



民生委員(障がい児者福祉部会)との 意見交換会の開催

民生委員(障がい児者福祉部会)から南風原町身体障害者福祉会との意見交換会を行いたいとの申出により、令和6年10月28日(月)午後7時から8時半までの間、ちむぐくろ館において、民生委員から10名、身体障害者福祉会から9名が参加して意見交換会が行われました。

第一民児協部長 富本恵子 氏

福祉部会として、これまで身障福祉会から要望があった場合には、可能なところで応じてきたが、これから先の活動として何ができるか、また何をしてほしいかを伺いたい。

金城則文身障福祉会会長

身障福祉会は、最初は町役場の指導の下で設立し活動してきた。しかし身障福祉会は任意の団体であるということから、町社会福祉協議会が事務局を担いその下で活動するようになった。当初は、あらゆる障がいの方々とその家族も一緒に活動し、大きな団体であった。近年では、障がい者に関する法律も改正され、障害者支援施設等も充実し、身体、知的障害者等のそれぞれの居場所、就労の機会が確保され、環境の充実に伴い、現在では会の会員減少の傾向にあると感じている。

このところの各種団体同様に当福祉会も会員の高齢化又は個人情報把握が難しい状況にあることから新規加入の働きかけが困難である。

先ほど民生委員として、何をしてほしいか、また何ができるとのお話がありましたが、当方としては、一緒に活動してもらいたいということです。また何ができるとのことについては、お互いに意見交換する中から民生委員として協議していただけたらありがたいと思っております。



身障福祉会理事

松田繁子理事から当初の組織及び活動について、補足説明された。

民生委員

これまでピクニック等で一緒に活動してきたが、一緒に行動することが大切である。その中から何ができかが分かってくる。

身障福祉会理事

個人情報等の関係もあって、身障者関係への呼びかけが難しい状況にあることから身障福祉会としては、機関誌「やうあいの広場」を、年に二回発行している。基本的に新年と七月に発行している。新年には、活動状況と新規加入へのご案内等を中心にして発行し、南風原町広報誌と同時に全世帯へ配布している。七月には、当福祉会の事業報告と事業計画を中心にして全会員へ郵送している。

民生委員

身障福祉会への加入条件について

身障福祉会理事

本会は、南風原町内に居住する身体障害者をもって組織する。なお、会の趣旨に賛同する者は、会長の承認を得て準会員として加入することができる。

また本会の会費は、会員及び準会員とも一人当たり年額1,000円とする。

身障福祉会 松田副会長

情報の提供が欲しい。また民生委員が役場とのパイプ役になってもらいたい。



民生委員

民生委員の役割は、住民の声を行政へ届ける役割を担っている。従って、社会福祉協議会と協力しながら引き出しを見つけて行きたい。

民生委員

身障福祉会が実施している観月会、忘年会等各種行事へ民生委員へも案内してもらいたい。そのことによりお互いの意思疎通がより深まることだと思われる。

金城則文 身障福祉会会長

これまでも必要に応じてご案内してきたところであるが、更に検討することとしたい。

身障福祉会理事

身障者は健常者に比べ行動範囲が狭い。ややもすると内向的になりがちになるところがある。身障福祉会に加入して行動することにより、お互いに分かち合うことができるので、楽しく行動することができる。そのことを知ってもらう工夫と努力が必要だと思われるが？

第2民児協部長 大城美恵子 氏

今日の意見交換会は大変有意義な集いでした。このことを受けて民生委員自身で理解し、何ができるかを考えて行きたい。本日はありがとうございました。



6市町村身障協交流会

令和6年7月21日(日)に、南城市老人福祉センターにおいて開催されました。南風原町身障福祉会からは6名が参加しました。6市町村身障協交流会は、豊見城市、南城市、与那原町、西原町、南風原町、中城村の身障協がスポーツレクリエーションなどをとおして親睦を深めることを目的に開催され、今回で29回になります。今回は「三角ボード」というスポーツレクリエーションを行いました。

チーム編成は、各身障協ではなく参加者が相互に交流を行うために、混成チームにしました。競技はチーム対抗で進められたので、競技が進むにつれチームの和も強くなり、好プレー、珍プレーにも盛んに声援を送り和やかな雰囲気の中で進んでいきました。



◆ 南部地区身障協リーダー研修会

令和6年8月12日(月)に、南風原町総合保健福祉防災センター(ちむぐくる館)で開催しました。今回は南風原町身障福祉会が世話役となり交流会を運営しました。参加の対象者は各市町村身障協の役員及び会員が参加して行われました。

研修会では、先ず「映像で綴る昭和の流行歌」がビデオで放映され映像を鑑賞しました。参加者は当時を懐かしみ興味深くご覧になっていました。

スポーツレクリエーションは「バッコー」と「室内ボウリング」を行いました。どの競技も楽しく行われ盛り上がりました。

続いて、参加された各身障協から近況報告が行われました。会員やボランティアの方々の高齢化が進んでいること、また若い人などが加入しないことなどの悩みがあることを、ほとんどの身障協から報告されました。各身障協では、共に活動する仲間を増やすことが課題であり、その方策を模索しているとのことが分かりました。そこで南風原町身障福祉会においても会員を増やすことが課題となっているので、各身障協の取組みは参考になりました。



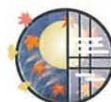
◆ ボウリング大会

令和6年8月24日(土)、サザンヒルボウリング場にてボウリング大会を開催しました。南風原町身障福祉会会員に加え、南風原町民生委員児童委員連合会障がい児者福祉部会の皆さんや大学生ボランティアが加わり、交流しながらゲームを楽しみました。



◆ 観月会

令和6年10月20日(日)、ちむぐくる館ホールで観月会を行いました。約30名が集まり食事をしたりカラオケを楽しんだり仲間と交流を深め、秋の夜長を楽しみました。



南風原町身体障害者福祉会へのご加入について



町内の障がい者及び家族で組織し、会員相互の情報交換や親睦、地域の福祉増進を図ることを目的に活動を行っています。

知り合いの方で、障害をお持ちの方がおられましたら、当会へのご加入方、お声かけください。※年会費1,000円

【お問い合わせ】

南風原町身体障害者福祉会(町社協内)

電話:098-889-3213 (FAX)098-889-6269

